

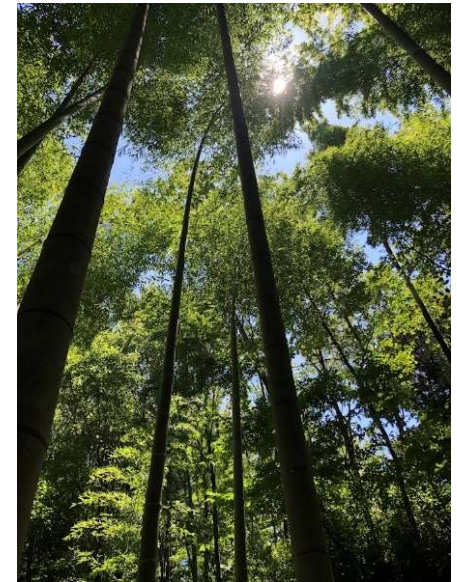
7月29日 ハートでボランティア 持続可能な竹林整備と竹活用体験

横浜市 自然体験施設
NPO都筑里山倶楽部 炭焼き部会

7月29日 ハートでボランティアによる 竹林整備と竹活用体験(高校生対象)

- 炭焼き部会 主催としては、初めてとなった高校生ボランティアの募集と受け入れによるイベントを猛暑日が続く、7月下旬に実施した
 - 高3 1名(女子)、高1 2名(男子、女子) 合計3名の高校生が参加
 - 午前中(2時間)が、竹林(真夏の直射日光は直接当たらない環境)に入っの竹伐採、定寸切断、枝払い の実習と肥料化の為のチップ処理の見学。午後(2時間)からは、レストハウス下の作業場で、竹加工の実習(竹割り、火起こし体験、竹炭風鈴づくり)を通じて、持続可能な竹林整備の一部を体験してもらった
 - 伐採した竹は、8/5のソーメン流しのチョコに利用
 - 熱中症対策には、特に配慮し 作業開始1時間以内での給水タイムや休憩、昼食時の 十分な水分補給に配慮し、無事に作業を終了した
 - 体験実習の動画を 以下のリンク先にアップしています。ご覧下さい
 - <https://photos.app.goo.gl/c1khKkcdrrqAHVqQK9>

午前の部



都筑中央公園、整備対象竹林の概要説明
(毎年600～800本の 新竹)



安全な伐採手順の説明を受け、伐採デモを見る

2023/8/7

炭焼き部会 レポート



講師とマンツーマンで、
各自 竹の伐採を初体験



運搬の為、定寸(3m狙い)にカット

枝払い



現場での給水タイム
と休憩

2023/8/7

炭焼き部会 レポート



チップパー機で 枝や 細い竹は、チップ化し 竹林内へ
肥料として散布



午後の部

竹割り、火起こしと竹炭風鈴実習



竹割りと節落とし、この竹材を数カ月自然乾燥させて
竹炭焼きに利用



火起こしの歴史の説明を聞いた後、道具を使って火起こしに挑戦

炭焼き部会 レポート



竹炭活用の例として、竹風鈴づくりを体験



午前2時間、午後2時間
お疲れ様でした



今回伐採した竹は、8/5のソーメン流しイベントで、
各参加者にチョコを作ってもらい利用しました

横浜市都筑区 「ハートでボランティア」 竹林整備と竹活用

NPO 都筑里山倶楽部 炭焼き部会 主催

日 時 2023 年 7 月 29 日 (土) 10 : 00 ~ 15 : 00

会 場 ばじょうじ休憩所周辺の竹林 (B2 地区)、レストハウス 1F 作業場

参 加 者 高校生 3 名

体験学習プログラムの目的

- 1) 都筑中央公園における持続可能な竹林整備の考えを、実体験等を通して学ぶ。
竹の伐採・運び出し (体験) とチップ処理による肥料化 (見学)
- 2) 伐採竹の有効利用について、活用事例を通して学ぶ。
竹炭風鈴作り (体験) ほか、竹の性質の理解を含む。

タイムスケジュール

- | | | |
|---------|---|--------|
| 10 : 00 | レストハウス集合、出欠確認 (自己紹介)、スタッフ紹介
＜午前の部：竹の間伐体験＞ | (10 分) |
| 10 : 10 | 会場へ移動
車中、倶楽部の活動及び竹の整備について解説 (鈴木) | (15 分) |
| 10 : 25 | ばじょうじ休憩所着、道具と蚊取り線香を装着 | (10 分) |
| 10 : 35 | 現場にて竹の伐採についての注意とデモ (細竹 1 本) | (10 分) |
| 10 : 45 | 竹の伐採 (各自細竹 1 本)、3 m × 2 本に切断、枝払い | (30 分) |
| 11 : 15 | 休憩 | |
| 11 : 25 | 枝葉などをチップ処理 (見学) 休憩所まで竹材を運搬、車に積載
※使用後の鋸の手入れ | (15 分) |
| 12 : 00 | レストハウスへ移動 | (15 分) |
| 12 : 15 | 昼食・炭焼きに関する解説・休憩
(12 : 40 ~ 食事をしながら約 25 分)
炭焼きの概要を解説
展示室に移動して炭焼きの手順を説明 (ポスターで)
＜午後の部：竹の有効利用＞ | (60 分) |
| 13 : 15 | (竹割り体験)
1F 作業場へ移動し、短材作り (70 cm) 竹割り、節落とし | (55 分) |
| 14 : 10 | (火起こし体験)
火起こし) | (40 分) |
| 14 : 50 | (竹細工体験)
竹炭風鈴作り | (10 分) |
| 15 : 00 | 解散 | |